

さがみ らほ

広報

NO.1435
毎月
1日・15日発行
6/15
2020
令和2年
SAGAMIHARA

LINE UP 今号の主な内容

- 市の施設が順次再開…………… 2
- 国民健康保険税の納付に困っている人へ…………… 3
- さがみ風っ子教師塾 塾生募集 …………… 4
- 相模原駅北口地区まちづくりのコンセプトが決まりました…………… 8

発行●相模原市 〒252-5277 相模原市中央区中央2丁目11番15号
編集●広聴広報課 ☎042-769-8200
ホームページ●<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/>
携帯端末用●<https://mobile.city.sagamihara.kanagawa.jp/>

市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに…

相模原市コールセンター
午前8時～午後9時 年中無休
☎042-770-7777



みんなで励ましあって
コロナ禍を乗り越えよう！

息苦しさ、強いだるさ、高熱
などの強い症状がある時は

帰国者・接触者相談センター
☎042-769-9237 (24時間対応)

電話での相談が難しい場合は、FAX042-750-3066へ
※高齢者や基礎疾患がある方、発熱や咳などの風邪の症
状がある場合はご相談ください。
※妊娠中の方も早めにご相談ください。

? 生活などでお困りの時は

新型コロナ暮らし・経済支援ダイヤル
☎042-851-3193
(午前8時30分～午後5時)

最新情報はコチラ

新型コロナウイルス感染症特設ページ



医師・タレント
西川史子さん

医療従事者も新型コロナウイルスに感染する危険の中、頑張っています。皆さん、一緒に頑張りましょう。



青山学院大学陸上競技部
長距離ブロック監督
原晋さん

新型コロナウイルスは収束に向かっています。もう少し頑張りましょう。



読売ジャイアンツ監督
原辰徳さん

自分を守ることが、国、市を守ることに繋がります。相模原市民がお手本となるようにしっかり対策をしましょう。



新日本プロレス
真壁刀義さん

手洗い、うがい、マスク着用をしっかりと、あと少し我慢してみんなで乗り越えましょう！頑張るぞ！



市終身名誉観光親善大使、元F1ドライバー
片山右京さん

みんなで声を掛け合って励ましあい、もう少し我慢すれば、必ず元の生活が戻ってきます。それまで頑張りましょう。

エール for Sagamihara

市にゆかりのある著名人の方々から、市民の皆さんに、温かいメッセージが届きました。コロナ対策はまだ続きますが、もうしばらく頑張って、乗り切りましょう。

観光・シティプロモーション課 ☎042-707-7045

メッセージ dear 相模原フレンズ
動画メッセージ、続々到着！
(8月末日まで公開予定)



俳優
稲葉友さん

このコロナ禍を乗り越えた後には、新しい日常が始まります。皆で心をつなげて乗り越えていきましょう。



日本車いすテニス協会ナショナルチーム監督
中澤吉裕さん

医療従事者の皆さん、本当にありがとうございます！みんなで今できることに向かって日々頑張ってください。



水泳・飛込競技選手、東京2020オリンピック代表
坂井丞さん

相模原で生まれ育ち、相模原が大好きです。立ち止まることなく、前に進んでいきましょう！



お笑い芸人
U字工事さん(桜美林大学卒)

ステイホーム中は、皆さんお家で楽しみましょう。



ノジマ相模原ライズ
番矢大輝さん

今までなかなか一歩が踏み出せなかったことに挑戦しています。皆さんも新しいことにチャレンジしてみてください。



三菱重工相模原
ダイナポアーズ
徳田亮真さん

チームも苦しい時期を乗り越え、トップリーグに昇格できました。自分の夢や未来に向かって、一緒に頑張りましょう。



SC相模原、
元サッカー日本代表
稲本潤一さん

大変な時期ですが、今自分にできることをしっかりと頑張っていきましょう。そして、SC相模原の試合を見に来てください！



ノジマステラ
神奈川相模原
松原有沙さん

今は苦しくても、必ず明るい未来が来ると信じています。相模原市の子どもたちを応援しています。



日テレ・東京ヴェルディベレーザ
岩清水 梓さん

これからも油断することなく、手洗い・うがいをして、新しい生活のスタイルで過ごしていきましょう。

ホームタウンチーム Twitterでもメッセージ配信中

トレーニング動画あり

旬の情報をお届け!

Hot Info さがみはら



市の施設が順次再開

新型コロナウイルスの感染拡大防止のために休止していた市施設は、感染防止策を適切に図りながら順次、再開しています。感染防止策に向けた準備のため、施設により再開時期が異なりますので、ご注意ください。



休止と再開の施設情報はこちら

施設などを利用する際はマスク着用や咳エチケットの徹底、発熱や風邪の症状がある場合は利用を控えるなど感染予防対策をお願いします。



※再開時期については今後の状況により変更する場合があります。また、使用を制限している設備などもありますので、詳しくは各施設にお問い合わせください。



おうち de シビックプライド バーチャル背景を配信します

市ホームページで、ウェブ会議やビデオ通話のバーチャル背景に設定できるカラーの画像を無料で配信しています。市内の風景や市マスコットキャラクター「さがみん」などの画像がありますので皆さんの故郷 さがみはらを背景に、オンラインでの交流をお楽しみください!

シビックプライドとは?

市民の皆さんが市に対して持つ誇りや愛着、共感のこと。本市の魅力パソコンやスマホで楽しめる「ステイホーム応援! 相模原おうちdeシビックプライド」ホームページもぜひご覧ください。



『緑のラブレター』



『相模の大風』



『縄文時代の土偶装飾付土器』

バーチャル背景画像の使い方

市ホームページの「バーチャル背景(ダウンロード)」からzipファイルをダウンロードしてご利用ください。

※現在、ウェブ会議サービスのうち、「Zoom」のみバーチャル背景の動作確認ができています。バーチャル背景の設定方法は、「Zoom」のホームページをご確認ください。その他のウェブ会議サービスでは、バーチャル背景の設定ができない場合がありますので、ご注意ください。



Zoomホームページ

※画像はウェブ会議やビデオ通話などの背景画像として利用することを目的に提供しています。複製・転用・販売などの二次利用、別の用途での使用は禁止します。

イメージ

ウェブ会議やビデオ通話時に



この背景として
利用できる!

このほかにも

- ・津久井湖
- ・市役所前のさくら通り
- ・尾崎等堂
- ・さがみん、銀河連邦ヒーロー・サガミリオンなど、多数の画像を用意!



ダウンロードはこちら

観光・シティプロモーション課 ☎042-707-7045



新しい生活様式で過ごしましょう

再度の感染拡大を予防するため、長期的な視点に立ち厚生労働省が示す「新しい生活様式」を日常生活に取り入れましょう。

「新しい生活様式」の実践例(抜粋)

一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本

①身体的距離の確保

人との間隔の確保(可能なら2m、最低1m)。真正面の会話は避ける

②マスクの着用

外出時や会話時には、症状がなくてもマスクを着用する

③手洗い

帰宅時はまず手や顔を洗う。手洗いは30秒程度かけ、石鹸などで丁寧に洗う

移動に関する感染対策

- ・感染が流行している地域への移動は控える
- ・帰省や旅行は控えめにする。出張はやむを得ない場合に

日常生活を営む上での基本的生活様式

- ・手洗い、手指消毒、咳エチケット、換気の徹底
- ・3密の回避(密集、密接、密閉)
- ・毎朝の体温測定

日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- ・一人または少人数で、すいた時間に
- ・計画を立てて素早く済ます

娯楽、スポーツ

- ・公園はすいた時間、場所を選ぶ
- ・筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ・ジョギングは少人数で、すれ違うときは距離を取る

公共交通機関の利用

- ・会話は控えめに、混んでいる時間は避ける

食事

- ・持ち帰りや出前、デリバリーも利用
- ・大皿は避けて、料理は個々に

冠婚葬祭などの親族行事

- ・発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

働き方の新しいスタイル

- ・テレワークやローテーション勤務
- ・時差出勤でゆったりと

長らくステイホーム こころの健康に注意を

不安解消やストレス発散は大切ですが、やり方によっては逆効果になってしまうことがあります。3密を控えながらも人とのつながりを大切に、こころの健康に取り組みましょう。

例えば…こんなことに注意!

ネット通販やゲームに費やすお金や時間が増えた

ニュースや情報番組、SNSを見過ぎて不安が強まった、イライラした

オンライン飲み会に参加し過ぎて飲酒量が増えた。飲み始める時間が早まった

こころの健康に役立つ行動

- ときどき軽いストレッチや体を動かす時間を作り、目や頭を休める
- お酒などに頼らず、自分にできるストレス発散のバリエーションを広げる
- 信頼している人と電話やメールをする など

☎精神保健福祉センター ☎042-769-9818

※詳しくは厚生労働省ホームページをご覧ください。





国民健康保険税の納付に困っている人へ

●軽減制度(解雇や倒産などで離職した人向け) 申請が必要

離職した本人の前年の給与所得を100分の30で計算し、保険税を軽減します。
 ④ 離職日時時点で65歳未満で、雇用保険受給資格者証の離職理由コードが次のいずれかに該当する人

特定受給資格者	11、12、21、22、31、32
特定理由離職者	23、33、34

※離職日より軽減の対象となる年度が異なります。
 ※昨年度に申告し、継続して加入している人は、改めて申告する必要はありません。

圏市国民健康保険コールセンター ☎042-707-8111

●減免制度(支払いが困難な人向け) 申請が必要

今年度分の保険税が減免となる場合があります。

④ 次のいずれかに該当する世帯

- 災害に遭った ○会社都合による退職、事業不振か休廃業をした
- 公私の扶助を受けている ○疾病などにより医療費が多額となる
- 事業や住宅などの債務を返済するために土地などを売却した
- 刑事施設に収容されていた

※要件など詳しくは、納税通知書に同封の「国民健康保険のしおり」をご覧ください。
 ※このほか、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯は、減免の対象となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。



後期高齢者医療制度に加入している人へ

7月 上旬 新しい被保険者証を送付します

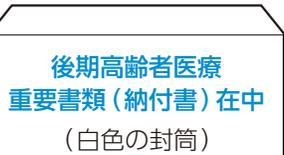
8月1日から利用できる新しい被保険者証を特定記録郵便(転送不要)で送付します。郵便局で転送設定をしている場合は届きませんので、お問い合わせください。
 ※新しい被保険者証は水色で、令和4年7月31日まで有効です。

7月 中旬 保険料額決定通知書と納入通知書を送付します

手元に届いたら、納付額と納付方法を確認してください。

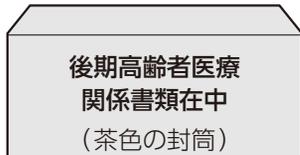
■納付方法は通知によって異なります

通知に納付書がある



金融機関で現金納付

通知に納付書がない



年金天引きか口座振替

■5月以降に死亡などで資格を失った場合

通知書を住所地に送付します。資格を失った前月分までの保険料は納付する必要があります。

■通知書を住所地で受け取れない場合

6月末までに送付先を変更する手続きが必要です。詳しくはお問い合わせください。

圏国保年金課 ☎042-769-8231

【今年度の変更点】

●保険料率の改定

2年ごとの見直しにより、保険料率が次のとおり改定されました。

年度	均等割額(年額)	所得割率
平成30・31年度	4万1,600円	8.25%
令和2・3年度	4万3,800円	8.74%
差	2,200円	0.49%

●均等割軽減特例の見直し

世代間の負担を公平にするため、均等割額の軽減が次のとおり変更されました。

世帯の総所得金額等の基準(世帯の被保険者全員と世帯主)	年度	軽減割合	軽減される額(年額)	軽減後の均等割額(年額)
33万円以下で被保険者全員が年金収入80万円以下(その他の各種所得なし)の場合	前年度	8割	3万3,280円	8,320円
	今年度	7割	3万660円	1万3,140円
33万円以下で上記に当てはまらない場合	前年度	8.5割	3万5,360円	6,240円
	今年度	7.75割	3万3,945円	9,855円

圏県後期高齢者医療広域連合事務局 ☎0570-001120



こんなまちにしたい! を聞かせてください

パブリックコメント

①相模原市建築基準条例の改正(案)

技術の進展などにより建築基準法施行令が見直され、規定が緩和されたことから、共同住宅などの階段や、敷地内の通路に関する条例の規定を改正するものです。

担当課 建築審査課

☎042-769-8255 FAX042-757-6859

☑ke-shinsa@city.sagamihara.kanagawa.jp

意見の募集

②さがみはら気候非常事態宣言(案)について

気候変動が与える影響が、著しい脅威であるという危機感を市全体で共有し、ともに行動することを宣言する「さがみはら気候非常事態宣言(案)」についての意見をお待ちしています。

担当課 SDGs推進室

☎042-769-9224 FAX042-754-2280

☑sdgs@city.sagamihara.kanagawa.jp

ぜひご意見をお寄せください

資料の閲覧・配布場所

担当課、各行政資料コーナー・まちづくりセンター(橋本・本庁地域・大野南を除く)・出張所

※市ホームページにも掲載

意見の提出

7月①14日②15日(必着)までに、直接か郵送、ファクス、Eメールに住

所、氏名(ふりがな)、電話番号、意見を書いて、担当課(〒252-5277 中央区中央2-11-15)へ

結果の公表

意見の概要や市の考え方については、まとめ次第、担当課や市ホームページなどで公表する予定です。

パブリックコメントって何?

市が作成しようとする計画・条例に対して、意見を述べるができる制度です。Eメールなどで意見を送信することで、市政に参加できます。



自筆証書遺言書保管制度

あなたの遺言をお預かりします

予約受付 7月1日から

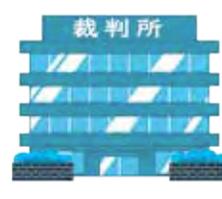
7月10日から、全国の法務局で「自筆証書遺言書」をお預かりする制度が始まります。

自筆証書遺言書って何?
遺言を残したい人が、自分で内容や氏名、日付を書いて押印したもの

法務局で遺言書を保管するメリット



遺言書の紛失や隠匿を防止



裁判所で遺言書の検認が不要に



相続の手続きがスムーズに

パンフレット配布場所

横浜地方法務局本局(横浜市中区北仲通)、各支局・出張所の窓口

※手続きには予約が必要です(7月1日から予約受付開始)。

予約の上、遺言書を書いた本人の住所地か本籍地、所有する不動産の所在地を管轄する県内の法務局へ

※申し込み方法や必要書類など、詳しくはパンフレットをご覧ください。法務省ホームページをご覧ください。

検認って何?
相続人の立ち会いのもと裁判所が遺言書を開封し、遺言の存在を確認する手続き

法務省ホームページ



法務省 遺言書保管

で検索

圏横浜地方法務局供託課 ☎045-641-7655



旬の情報をお届け!

Hot Info さがみはら



ふるさとの味を受け継ごう! 相模原の郷土料理

6月は食育月間

郷土料理は、地域の歴史や文化の中で発達し、食生活とともに受け継がれてきました。レシピを市ホームページで公開しています。ぜひ、作ってみてください。ふるさとの味を次世代にも受け継いでいきましょう!

相模原では

江戸時代に起こった富士山の大噴火によって、大量の火山灰が降った関東平野では、水を自由に使うことが難しかったため、米の収穫量は少なく、畑作が中心でした。大麦や小麦を使った料理が多く食べられていました。



酒まんじゅう



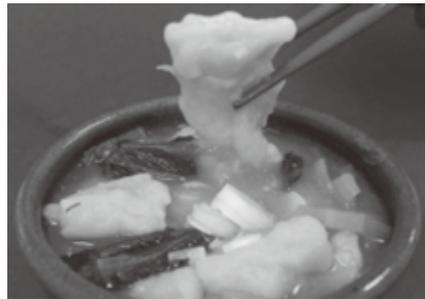
小麦粉に酒種(米と麴の酵母)を混ぜて作った酒まんじゅう。お祭りのときにはどっさりで作られました。

石垣だんご



こねた小麦粉にさつまいもを入れてふかしたおこじゅう(おやつ)。相模原に多くあった石垣に似ているところから名前が付きしました。

とっちゃんげ



手早くできる「とっちゃんげ(煮だんご)」。うどんは手間がかかるため、忙しい時期に食べられていました。

※協力：食生活改善推進団体わかかな会

バランスの取れた食事で毎日元気に過ごしましょう!

主食・主菜・副菜をそろえてバランスよく食べると、必要な栄養素を偏りなく摂れます。健康さがみはらFacebookページで簡単料理レシピや食育情報更新中♪



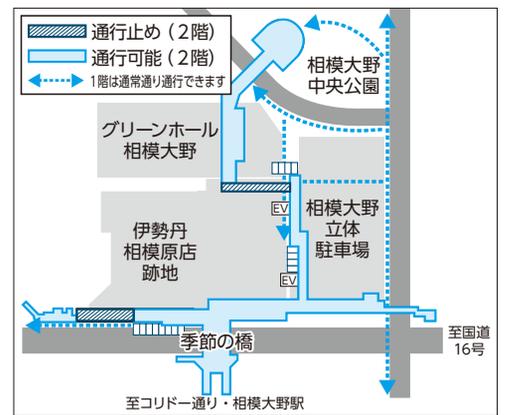
健康増進課 ☎042-769-8274



伊勢丹相模原店跡地 2階部分の通行止め区間にご注意ください

伊勢丹相模原店跡地の2階部分には通行止め区間があります。グリーンホール方面への通り抜けができませんので、1階をご利用ください。

なお、旧伊勢丹相模原店正面の2階通路は道幅が狭くなっているため、通行にご注意ください。



圏都市整備課 ☎042-769-8259



街美化アダプト制度を利用しませんか

市民の皆さんが自発的に実施している美化活動を支援する制度です。市民と市の協働によるまちづくりとして、約500団体が公園や緑地、道路や河川敷など市内約700カ所で清掃活動をしています。

どんなメリットがあるの?

- 清掃用具・消耗品などの費用を支給
- 万が一の事故に備えた補償制度を適用
- シンボルマークを描いた活動表示板を支給

アダプト制度って何?

アダプト(adopt)とは「養子縁組をする」という意味で、公園や緑地、道路などをわが子のように慈しみ、世話をすることから名付けられました。



団体の活動場所に活動表示板を設置してPRできます

対5人以上の団体

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。



市ホームページ

市民協働推進課 ☎042-769-8226



さがみはらの未来をひらく教育考房 第12期生 さがみ風っ子教師塾

申込期限 1次募集 7月31日まで
2次募集 9月18日~25日

現職の教員や専任の講師が、相模原で小・中学校の教員を目指す人をサポートします。「与えられた学び」ではなく、「自ら学ぶ」ことのできる教師を目指し、3つのステージで展開するカリキュラムで、教師に必要なことを学ぶことができます。



第1ステージ
めざす教師像
って何!?

第2ステージ
教師が大切にするこ
って何!?

第3ステージ
より良い授業
って何!?

時 10月~令和3年3月 日曜日コース 金曜日コース〈各全10回〉

対 市立小・中学校教員、養護教諭を志望する人

定 50人程度(選考)

費 1万円

申 7月31日まで(1次募集)、9月18日~25日(2次募集)に、同塾ホームページなどにある申込書を郵送で、さがみ風っ子教師塾(総合学習センター内 〒252-0239 中央区中央3-12-10)へ

※同塾ホームページの「電子申請」からも申し込めます。



申し込みフォーム

3つのリニューアルポイントでより学びやすく!

- NEW! ○対象を拡大し大学2年生から入塾可能に
- POWER UP! ○トータルサポートを充実し、卒業後までサポート
- 塾生のニーズに合わせて講義内容を工夫

第11期卒業生からのメッセージ

自分の考えを人に伝えることが楽しくなりました。以前より、子どもたちに対しても飾りすぎず、自分らしく向き合えるようになりました。

教師が明確な目標をもって教育を実践することで、児童はさまざまな力を身に付けることができます。私は教師塾で、全てのことに意味があると学びました。

子どもたちの興味を引くために、実生活と関連付けた教材を準備するようになりました。

自分自身がどんな教師になりたいかが具体的に、自分の言葉にできるようになりました。

入塾説明会

卒業生である現職教員の経験談や塾の概要説明のほか、希望者には個別相談を実施します。

入塾を希望するか検討している人

日にち	会場	定員(申込順)	申込期限
6月21日(日)	教育会館	40人	6月18日
7月18日(土)		30人	7月16日

申込期限までに、電話かEメールに住所、氏名、電話番号、説明会参加希望日を書いて、教育センター(☎042-756-3647 ✉jyuku@sagamihara-kng.ed.jp)へ

※同塾ホームページの「電子申請」からも申し込めます。

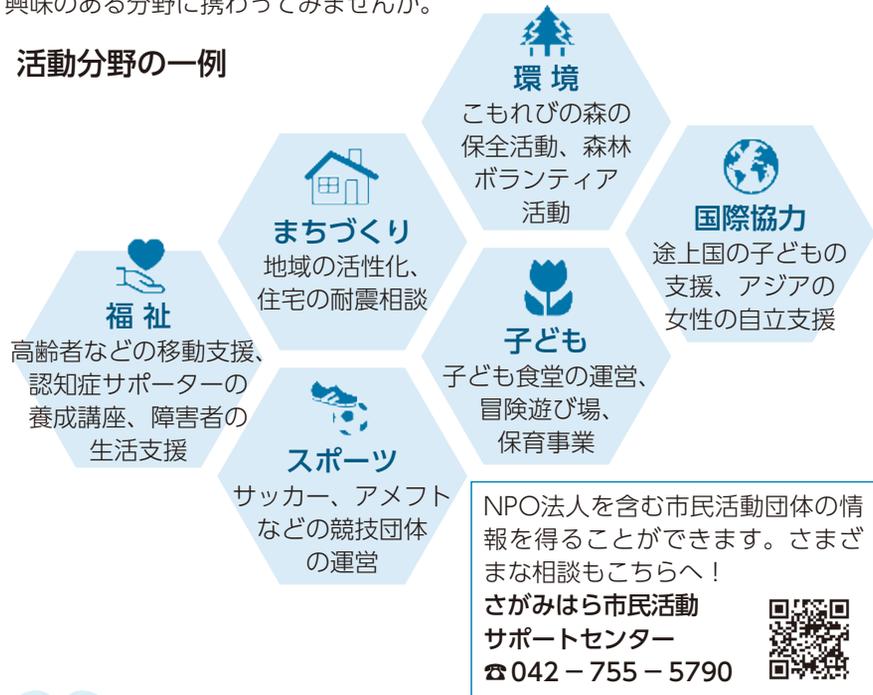
教育センター ☎042-756-3647

旬の情報をお届け!

支援 応援しよう やってみよう! NPO法人

NPO法人(特定非営利活動法人)は、市民の皆さんが日頃感じている課題を解決するため、幅広い分野で活動を行っています。身近にあるNPO法人を知って、興味のある分野に携わってみませんか。

活動分野の一例



あなたの寄付が活動の力になります

実際に活動に参加するのはなかなか難しくても、寄付で活動を応援することもできます。市が条例で指定しているNPO法人に寄付をすると、市民税の控除を受けることができます。

☎市民協働推進課 ☎042-769-8226

NPO法人の皆さんへ 市の指定を受けませんか

12月末指定予定分を受け付け中!

市では、地域のために活動しているNPO法人を個別で指定し、活動を支援しています。

- ☑市内で活動しているNPO法人のうち、
 - 継続的に活動している
 - 情報公開を適切に行っているなど、組織や運営が適切であること
 - 不特定かつ多数の人の利益になる活動をしていること
- などの要件を満たす団体

指定を受けるメリット

- 社会的な信用や認知度が上がる
- 寄付した人に対して税額控除がある
- NPO法人と寄付した人両方にメリットがあるから活動資金が集めやすい!

※詳しくは、市ホームページ掲載の指定NPO法人制度の概要や「指定申し出の手引書」などをご覧ください。

☑7月31日までに申出書と必要書類を直接、市民協働推進課へ



市もNPO法人の活動を応援しています

- 市民・行政協働運営型市民ファンドゆめの芽
 - さがみはら地域ポータルサイト「さがポ」
 - 市民活動サポート補償制度
- 地域の情報も掲載!
- 活動資金を助成
- ホームページを無料で作成
- 活動中の万一の事故を補償



下水道を大切に使いましょう

下水道は、普段あまり目にすることはありませんが、私たちの快適で安全な生活を守るために欠かせないものです。

下水道の正しい使い方

野菜くずや食べ残しを流さない



目の細かい水切りネットなどでキャッチして一般ゴミへ

髪の毛を流さない



薬品類を流さない



薬品類は市では廃棄できません。使い切れる量を計画的に入手してください。

ティッシュペーパー(水に溶けない紙)を流さない



熱湯を流さない



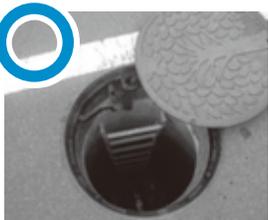
油類を流さない



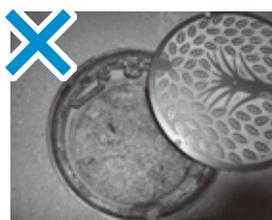
植物性食用油は、資源の日に500mlのペットボトルに移し替えて捨ててね!



下水道を正しく使わないと詰まってしまいます



きれいなマンホール



油が詰まって汚れたマンホール(例)

下水道に流してはいけないものを流すと下水管が詰まり、台所やトイレの水の逆流、悪臭の発生など、不衛生な環境の原因となります。

下水道を利用する私たち一人ひとりが正しい使い方を心掛けましょう。

☎下水道経営課 ☎042-707-1840

津久井地域の“移動の足”に 生活交通維持確保路線、6路線で運行中

交通の便でお困りの人に役立てるよう、津久井地域を中心に運行しています。

買い物や通院、レジャーなど日常のさまざまな場面の交通手段としてお役立てください。

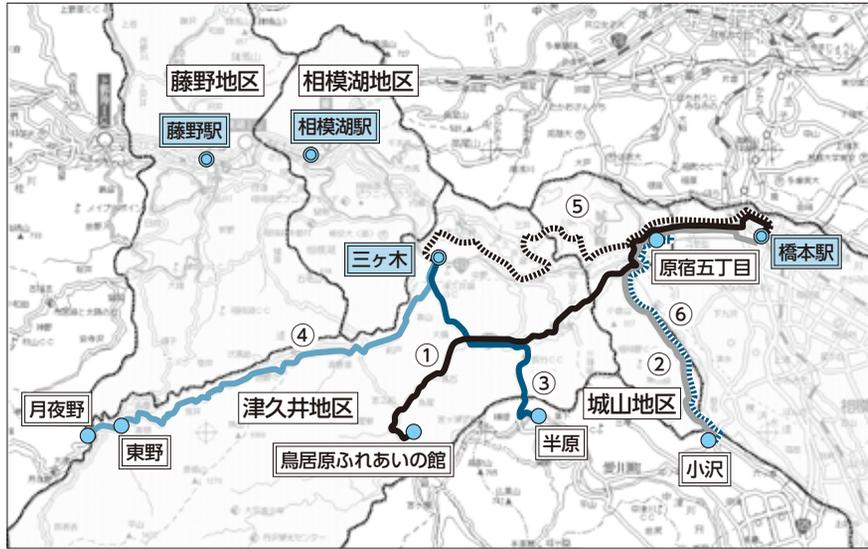


生活交通維持確保路線とは?

市民の皆さんの日常生活に必要な交通を維持するため、バス事業者から廃止・撤退の申し出があったバス路線に対して、国・県・市が費用を負担し、運行を維持している路線のこと。

6路線で運行中

各路線の時刻表や利用料金など詳しくは、神奈川中央交通ホームページをご覧ください。



①	鳥居原ふれあいの館～橋本駅	※津久井地域では乗合タクシー(内郷、根小屋、吉野・与瀬)やデマンド交通(菅井、篠原)が運行している地域もあります。詳しくはこちら
②	橋本駅～小沢	
③	三ヶ木～半原	
④	三ヶ木～東野・月夜野	
⑤	三ヶ木～三井・上中沢～橋本駅	
⑥	原宿五丁目～小沢	

☎交通政策課 ☎042-769-8249



旬の情報をお届け!

Hot Info さがみはら



シックハウス症候群を予防しましょう

住宅建材や家具に使われている塗料や接着剤などの化学物質が原因で、症状が出ることがあります。気温が上がると、これらの材料から発散される化学物質の量が増加するため、これからの季節は特に注意が必要です。

予防と対策

- 住宅の建材や内装、家具などは、化学物質の放散量が少ない材料を使っている製品を選ぶ
- 十分に換気をして、外の空気を入れる



こんな症状が出たときは、医療機関へ



その他、目がチカチカする、のどの痛み、咳、集中力の低下 など

圏生活衛生課 ☎042-769-8347 同課津久井班 ☎042-780-1413



自宅で読書を楽しもう 図書館を再開しています!

図書館では、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する対策をしながら、開館しています。
※サービスの状況については、図書館ホームページをご覧ください。

こんな対策をしています

- 出入口での手指の消毒
- 窓口にビニールシールドを設置
- 館内の換気
- ソーシャルディスタンスの確保

💡 **ソーシャルディスタンス**
社会的距離、人と人がある程度の距離を置くこと



図書館貸し出しランキング

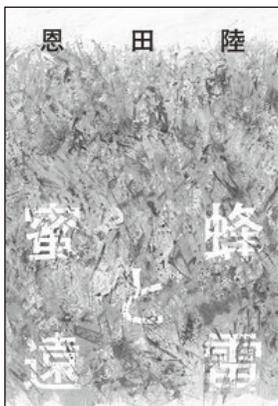
令和元年12月~2年3月

自宅で過ごす時間が増えているこの時期は、読書習慣を身に付ける良い機会です。普段、本に親しみのない人も、ランキング上位の本から読み始めてみませんか。

一般図書



1 『蜜蜂と遠雷』
恩田陸 / 著 幻冬舎



2 『九十歳。何がめでたい』
佐藤愛子 / 著 小学館



3 『マスカレード・イブ』
東野圭吾 / 著 集英社文庫



こちらも人気です!



4 『ラプラスの魔女』
東野圭吾 / 著 KADOKAWA



5 『危険なビーナス』
東野圭吾 / 著 講談社

こどもの本



『がたんごとんがたんごとん』

安西水丸 / 作 福音館書店
身近なものが次々と登場し、繰り返しのリズムが楽しい赤ちゃん絵本です。



『てぶくろ ウクライナ民話』

エウゲーニー・M・ラチョフ / 絵
うちだりさこ / 訳 福音館書店
たくさんの動物が登場するわくわくどきどきのお話です。



『しろくまちゃんのほっとけーき』

わかやまけん / 作 こだま社
ホットケーキを作る喜びやお友達と一緒に食べる喜びを楽しめる絵本です。



こちらも人気です!



『はらぺこあおむし 改訂新版』

エリック=カール / 作
もりひさし / 訳 偕成社



『心ってどこにあるのでしょうか?』

こんのひとみ / 作
いもとようこ / 絵 金の星社

ランキングの中に読んだことのある本は入っていましたか?
図書館ホームページでは、貸し出しランキングのほかに予約のランキングもご覧いただけます。
どんな本が注目を集めているのかが分かって面白いですよ。
現在、多くの予約が入っている本は提供に時間がかかっていますが、順番が来るのを楽しみにお待ちください。



図書館ホームページ

SNSでも 情報発信中!



Facebook



Twitter

圏市立図書館 ☎042-754-3604

情報あらかると

はがき・ファクス・Eメール
などで申し込むとき



記入する必要事項

- ①希望する催し名
- ②住所
- ③氏名(ふりがな)
- ④年齢
- ⑤電話番号

●電話番号の記載がない記事の問い合わせは 市役所 ☎042-754-1111(代)

CHECK! イベントなどの開催状況は随時ご確認を

新型コロナウイルスの影響に配慮し、市が主催するイベントや説明会など、中止や延期となる場合があります。各種イベントなどの開催状況は、市ホームページで随時お知らせしています。



お知らせ

市政に関する世論調査にご協力を

6月下旬に、市内在住で18歳以上の3,000人を無作為に抽出し、調査票を郵送します。市政に反映させるため、対象となった人はご協力をお願いします。

☎広聴広報課

分譲マンション無料相談

時7月6日(月)午後1時30分～4時30分

会中央区役所市民相談室

対市内分譲マンションか、分譲型団地に住む人

定3組(申込順)

申7月1日までに、電話で建築・住まい政策課(☎042-769-8252)へ

建築士による自宅の無料耐震相談会

時7月9日(木)午後1時30分～4時30分

会南区合同庁舎

定6組(申込順)

申7月3日までに、電話で建築・住まい政策課(☎042-769-8252)へ

※確認通知書と図面があれば持参してください。



新聞未購読世帯へ「広報さがみはら」を配布

「広報さがみはら」を、戸別に継続して配布

対市内在住で新聞未購読の人の次の配布場所でも入手可能

配布場所 各まちづくりセンター(橋本・本庁地域・大野南を除く)・出張所・連絡所・公民館(沢井を除く)・図書館・こどもセンター・高齢者支援センター、市内の鉄道駅、一部の店舗を除く市内のセブンイレブン・ファミリーマート・ローソン・スリーエフ など

申電話で市コールセンター(☎042-770-7777)へ

声・点字「広報さがみはら」のご利用を

「広報さがみはら」「さがみはら市議会だより」を朗読したCDや、点字にした冊子を送付

対市内在住で視覚に障害のある人

申電話か、Eメールに住所、氏名(ふりがな)、電話番号、「録音CD」か「点字」と書いて、広聴広報課(☎042-769-8200)

☐koho@city.sagamihara.kanagawa.jp)か、政策調査課(☎042-769-9803)

☐seisakuchousa@city.sagamihara.kanagawa.jp)へ

納期限は 6月30日(火)

- 市・県民税 第1期
- 国民健康保険税 第1期

※コンビニエンスストア、LINE Payでも納付できます

納税は便利な口座振替で

☑金融機関の窓口へ

都市計画説明会 素案の縦覧と公聴会

地区計画の決定について(西橋本1丁目地区)

都市計画説明会

時7月1日(水)～14日(火)

※市ホームページに説明資料を公開

素案の縦覧・公述申し出

時7月1日(水)～14日(火)午前8時30分～午後5時15分 ※土・日曜日、祝日等を除く

会都市計画課

※公述の申し出方法など、詳しくは、市ホームページをご覧ください。

公聴会

時7月28日(火)～8月4日(火)

※市ホームページに書面で意見を公開

※公述の申し出がない場合、公聴会は中止

☎都市計画課

地方税 徴収猶予の「特例制度」について

新型コロナウイルスの影響により、収入が大幅に減少した人は、1年間、地方税の徴収の猶予を受けられる制度があります。

※担保の提供は不要。猶予期間内は延滞金もかかりません。

※詳しくは市ホームページをご覧ください。

☎市税について

納税課、緑市税事務所(☎042-775-8808)、南市税事務所(☎042-749-2163)

国民健康保険税について 国保年金課

募集

国勢調査員 3次募集

受け持ち調査区内の全ての世帯に調査票を配布・回収するほか、世帯一覧などを作成。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、世帯と直接対面しない、非接触の方法で調査を実施

調査期間 9月上旬～10月下旬

※説明会を8月下旬～9月上旬に開催

報酬 1調査区(50世帯程度)当たり約4万円

※調査世帯数などにより異なる。複数の調査区希望可

対20歳以上で、警察・選挙(議員や選挙事務所など)や反社会勢力と直接関係がない人

申6月30日までに、電話で市コールセンター(☎042-770-7777)へ

※お住まいの地域近隣で、調査員が既に充足している場合、離れた地域の調査区を依頼する場合あり

※既に自治会などから推薦されている・申し込みが済んでいる人は、再度の申し込みの必要なし

※詳しくは、国勢調査2020キャンペーンサイトをご覧ください。

仕事と家庭両立支援推進企業表彰 候補企業

制度や職場環境の整備など、仕事と家庭の両立支援に積極的に取り組んでいる企業を表彰

対市内に本社か、主な事業所がある企業など

申8月31日(必着)までに、市ホームページ掲載の応募用紙を直接か郵送で産業・雇用政策課へ

会計年度任用職員 非常勤介助員

小・中学校、義務教育学校で支援の必要な児童生徒の日常生活、身辺自立の補助や介助

勤務 令和3年3月までの週2・3日程度(シフトにより変動)で、1日6時間

賃金 日額6,906円

※応募方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

☎市コールセンター(☎042-770-7777)

イベント

教科書採択に向け、小・中学校教科書見本を展示します

中央区会場で追加展示を実施

日にち	時間	会場
6月27日(土)～7月5日(日)	午前10時30分～午後7時 ※午後1時～2時を除く	総合学習センター

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

☎学校教育課

ひらめき☆ときめきサイエンス ～ようこそ大学の研究室へ～

-100℃に冷やしたアルコールの中にドライアイスなどを入れて、様子を観察 ※ウェブ講義で実施予定

時8月25日(火)・26日(水)・27日(木)午前11時～午後4時30分

対小学校5・6年生、中学生、高校生

定各日24人(抽選)

申7月31日までに、日本学術振興会ホームページから申し込んでください。

☎北里大学理学部事務室(☎042-778-8612)

講演・講座

チェーンソーを用いる伐木作業の業務に係る特別教育

①大径木修了者②小径木修了者

労働安全衛生規則の一部改正に伴う追加講習

時7月18日(土) ①午前9時～11時50分 ②午前9時～午後3時30分

会けやき会館

対大径木か小径木の特別教育修了者でまだ追加講習を受けていない人

定各10人(申込順)

費①6,000円②9,000円

申7月10日までに、電話でまち・みどり公社(☎042-751-6624)へ

救命講習会

～大切な人を救うのはあなたです～

日にち	会場	定員(申込順)
9月6日(日)	消防指令センター	50人

普通救命講習Ⅲ (小児・乳児・新生児への応急手当て)

9月18日(金) 消防指令センター 50人

※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

時午前9時～正午

対市内在住か通勤・在学の中学生以上

費各1,000円

申開催日の1週間前までに、ファクスかEメールで、市防災協会ホームページにある申請書を同協会(☎042-753-0374)

☐kyuumei@sdpa.or.jp ☎042-753-9971)へ

市少年柔道選手権大会

時9月6日(日)午前9時～午後5時

会相模原ギオンアリーナ(総合体育館)

対市内在住・在学か、近隣の道場や柔道教室に通う小・中学生

※スポーツ保険などへの加入が必要

費800円

申7月10日までに、電話で市スポーツ協会(☎042-751-5552)へ



読者のひろば

応募は発行日の3週間前まで

掲載を希望する場合は住所、氏名(ふりがな)、電話番号、掲載希望号、「読者のひろば」と書いて、原稿を郵送かファクスで広聴広報課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-753-7831)へ。市ホームページの「電子申請」からも申し込みます。

催しは過去6カ月以内、仲間は過去1年以内に掲載された団体は応募できません。掲載は抽選(仲間は希望号と次号の2回)。掲載の場合は、発行日の10日前ごろに連絡します。不掲載の連絡、原稿の返却はしません。





相模原駅北口地区

まちづくりのコンセプトが決まりました

相模原駅北口地区について、同地区の持つ強みや課題、市民の皆さんの意見などを踏まえながら、まちづくり計画を検討中です。このたび、まちづくりコンセプトが決定しましたので、お知らせします。



市民の皆さんからの意見をコンセプトづくりに生かしました。

昼間人口・交流人口の拡大とは
通勤、通学や買い物、観光など本市に訪れ、活動する(交流する)人を増やすこと。

相模原駅北口地区のまちづくりコンセプト

多様な交流が新たな価値をうみだす

ライフ × イノベーション シティ

市民の安全・安心、健康、暮らし、利便性や娯楽など、生活に関係する分野の充実を表します。

ロボット、宇宙、エネルギーなどの先端テクノロジーの分野を表します。

未来・創造 (イノベーション)

- ロボット・宇宙開発など先端技術産業の集積
- 工業系大学などとの連携

交流・にぎわい

- 広域から人を呼び込み、にぎわいを創出

活力・笑顔 (ライフ)

- 暮らしの充実、安全・安心

目標

「周辺地区の今後の発展の起爆剤となる新市街地の形成」の実現

課題

昼間人口と交流人口の拡大

本市の顔となる特徴あるまちづくり

利便性の向上

今後は本コンセプトを基に、市民が参加する会議などで市民の皆さんの意見を聞きながら導入する機能をまとめ、土地利用方針を策定していきます。

相模原駅周辺まちづくり課 ☎042-707-7026

資源を有効に使うために みんなで協力しよう エコなまち

資源・容器包装プラの分別 危険な異物を混ぜないで

資源・容器包装プラのなかに、火災やけがにつながる危険物の混入が増えています。正しく分別したつもりでも、出す前にもう一度、確認してください。

危険物が入っていると...

- リサイクル工場で火災が発生する
- 作業する人がけがをする



重大事故の恐れが!

絶対に入れないで!!

ガスを使い切り、一般ごみへ

ライター

電池

一般ごみの日に、一般ごみとは別に透明か半透明の袋に入れて出す ※充電式電池・ボタン電池は、回収協力店へ

使用済み小型家電の回収ボックスへ

加熱式タバコ

新聞紙や厚紙などに包み、一般ごみへ

カミソリ



スマートフォンで手軽にごみや資源の分別が分かるアプリ

ごみの捨て方の品目別検索や、分別・出し方のポイントがわかります!



Android版



iOS版

資源循環推進課 ☎042-769-8245

7月1日からレジ袋の有料化がスタート!

マイバッグを活用しよう

プラスチックは、非常に便利な素材としてあらゆる分野で私たちの生活の身近な存在ですが、昨今、海洋プラスチックごみなどの問題が地球規模で起こっています。

プラスチックごみの削減に向け、7月1日から、全国一律でレジ袋の有料化がスタートします。皆さんも、買い物のときはマイバッグを持参するなど、レジ袋削減にご協力ください。

本市のレジ袋の排出状況

家庭から出る一般ごみのうち、ごみ袋として使われずそのまま排出されるレジ袋は年間約 **171トン**



不要なレジ袋は、週に1回、お住まいの地域の

「容器包装プラの日」

に出してください。

※本市では、ごみや資源の排出時にレジ袋を使用できます。



正しく分別をして 資源を有効利用しましょう!



マイ広報さがみはら

広報紙の内容がスマホで読めます

